

福島市の学校教育基本目標

「ふるさとへの誇り 夢とあこがれ
心（ひとみ）かがやく ふくしまっ子」

夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

- 豊かな心の育成
- 確かな学力の育成
- 健やかな体の育成
- 多様なニーズに応じた教育
- いじめ・不登校等への対応
- 子どもを主語にした授業改善

ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

- 熱意と元気あふれる教職員の育成
- 学校・家庭・地域との共創
- 安全・安心で良好な学習環境の整備

人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進



2025(令和7)年度

2025(令和7)年6月20日現在

松陵義務教育学校学校経営・運営ビジョン

<校訓> 歳寒松柏

人生において厳しい状況に直面したとしても、自分自身をしっかりと持ち、折れない、諦めない芯の強い心を持ち続け、困難を乗り越えることが出来る

<教育目標> 自主性 協働性 創造性

- どんなに困難な課題に対しても、論理的思考力、課題発見・解決力、強い志を持って挑戦し続ける「主体性」
- 今後、益々多様性が尊重される社会において、言語、文化、価値観等の違いを乗り越えて関係性を構築できる「協働性」
- 新しい社会を生き抜くために、自ら新しい生き方、産業、社会をつくりだしていく「創造性」

「よさ」「つよみ」を生かした教育活動の展開

義務教育学校のよさ 一人一人のよさ（子ども・教職員） 小学校・中学校のよさ まつかわのよさ

めざす姿

<めざす学校像>

- ◎「あこがれ」の学校
- 子どもが中心の学校
- 子どもの命（心と体）を守る学校
- 人の力、地域の力がつながる学校
- よさを発揮できる学校

<めざす子どもの姿>

- 自律的に考えて行動し、最後までやりぬく、意志の強い子ども

<めざす教師像>

- 子どもとともに、学び続ける教師
- 子どもに、保護者に思いを語る教師
- 子どもに寄り添い、子どもの心に火をつける教師

松川町観光協会PRキャラクター『まつかわウソくん』



「豊かな心」をはぐくむ

① 9つの学年の実態に即した異学年交流の推進

- 全校、ブロック単位での活動の実施 「松陵祭」「スポフェス」
- 「まつらぼ」地域交流・夢・地域貢献の各『らぼ』での学び
- 「縦割り清掃」「児童会生徒会活動での交流」
- 総合的な学習の時間における縦割りゼミ「松川ゼミ」の実施
- 部活動への前期児童の参加（5・6年希望参加）※対象検討中

② 道徳教育の充実

重点内容項目 「希望と勇気、努力と強い意志」「相互理解、寛容」
「よりよい学校生活、集団生活の充実」

- あきらめずにさいごまでやり抜く心の育成
- 自己をみつめ、他者とともによりよく生きようとする児童生徒の育成

③ あたりまえのことがあたりまえにできる子どもの育成

- 「凡事徹底」 あいさつ 清掃 時間厳守
- 「松川地区3つのやくそく」をもとにした指導

④ 特別支援教育の充実

- すべての子ども一人一人の個性、特性に応じた支援
- 学年、学級及び異学年での交流の場の設定



「学力(まなぶちから)」をはぐくむ

① 地域理解を深める探究的な学びの推進 「まつかわ学」

- 地域の「ひと・もの」を生かした実践的・体験的な学びの推進
- 教科の枠を超えた教科横断的な学習
- ふるさとへの誇りと未来を創る力の育成

② 一人一人の興味関心に即した探究的な学びの推進

◎ 小中一貫教科等「まつかわらぼ」（通称「まつらぼ」）を設定

3・4年生5コマ、5・6年生7コマを設定（総合的な時間から）
7～9年生113コマを設定（1単位授業45分で実施）

- 地域交流、校内活動と関連した学びを通した創造的な学び
- 「学ぶ楽しさ」「学ぶ面白さ」からつながる学力向上
→個別探究学習「まなびらぼ」
- 後期課程「松川ゼミ」につながる学習の推進

③ 自ら課題をもち、探究する子どもの育成

- 前期課程での教科担任制の推進
- 学びを子どもに委ねる場の設定
- 学習基盤作り 家庭学習習慣、読書活動の充実
- ◎ 現職教育研究主題「思考・判断・表現力を育むための学習指導の在り方」
副主題「話し合いをコーディネートし、子どもが主役になる授業を通して」



「ゆだ☆ちゃん」
市学校教育課指導の重点より

地域とともにある学校づくり

① 開かれた学校づくりの推進

- 学校運営協議会との連携
- 積極的な情報発信
各種便り、HP
- 学校を広く開放する場の設定

② 地域の「ひと・もの」との連携

- 関係機関と連携した教育活動の推進
- 地域と連携した安全指導 「見守り隊」等
- 地域の「ひと」を生かした活動
「地域ボランティア・保護者ボランティア」

③ 地域に信頼される学校づくり

- 教職員の資質向上「学び続ける教師」
- 教職員の不祥事根絶
- 教育効果を高める学習環境の整備・充実
- 子どもと向き合う時間の確保「業務改善」



安心・安全な学校づくり

① 一人一人を大切にした教育活動の推進

- 一人一人の居場所作り 「安心できる学級」「SSR」
- いじめ防止基本方針に沿ったいじめの未然防止と早期対応
- 自分の良さ、人の良さを発揮できる親和的な学校・学級集団作り
- 新たな不登校を生まない「魅力的で楽しい」学校作り

② 「自分の命は自分で守る」防災教育の推進

- 「災害から主体的に身を守ることができる資質能力の育成」プロジェクトを生かした防災教育の推進
- 避難訓練、引き渡し訓練、緊急時の対応の確立（点検・改善）
- 体験的な活動 「コミュタン福島」（5・8年）「震災伝承館」（6年）

③ たくましい心と体づくりの推進

- 体育・保健体育、部活動・クラブ活動での運動能力の向上と健康な体づくり
- 健康教育の推進 複数の養護教諭での保健指導
- 食育の推進 栄養教諭・栄養技師の食育指導

達成目標・指標

- | | |
|------------------|------------------|
| ① 学校に行くのが楽しい | 「あてはまる」50%以上 |
| ② アンダーアチバー | 10%未満 |
| ③ あなたが勉強する理由 | 「楽しい、好きだから」20%以上 |
| ④ 最後まであきらめずに取り組む | 「している」30%以上 |
| ⑤ 自分には良いところがある | 「思う」50%以上 |
| ⑥ 将来の夢や希望をもっている | 90%以上 |

※達成目標・指標は開校初年度であることを踏まえ、暫定的なものとし、各種調査、アンケート結果をもとに決定していくものとします。